

# 新・SENAメッシュインカム 「R35」のすべて!

## 第二世代HDスピーカー

専用設計により音量と低音域を強化。  
走行中でも声や音楽が聞き取りやすい

## ノイズキャンセル

風切り音や環境ノイズを抑制し、  
ライディング中でもクリアな音声通話を実現

## IPX7防水

突然の豪雨や水濡れにも  
耐える高い防水性能。  
天候を気にせず安心して使える

## 18時間バッテリー

ロングツーリングでも余裕のスタミナ。充電を気にせず一日中使い続けられる

## OTA アップデート

スマホから簡単にファーム更新。  
常に最新機能を保てる拡張性の高さが魅力

## 音声コマンド

走行中でも声だけで操作可能。視線や手を奪われにくく、安全性にも配慮

## WAVE&MESH 自動切替

通信環境に応じて最適な方式へ自動移行。  
操作を意識せず通話を継続できる

## フェイスプレート同梱

気分やバイク、ヘルメットに合わせて4種類から選ぶことができる

R35



SPIDER ST1



### 価格(税込)

2万9480円

3万3880円

### 重量

46.8g

60g

### スピーカー

第2世代HD  
スピーカー

HDスピーカー

### ノイズ対策

AIノイズキャンセル

アドバンスノイズ  
キャンセル

### バッテリー

最大18時間

最大13時間

### 防水性能

IPX7

全天候対応

### 操作系

ボタン操作

ジョグダイヤル

### フェイスプレート

4色付属

交換不可

### ボイスコマンド 機能

○

×

# 次世代の入口

# R35が示す “新しいSENA”のかたち

MESH専用モデルとして登場したR35は、いわゆる「入門機」だが

その中身は従来の位置づけとは大きく異なる

次世代SENAを象徴する要素を数多く搭載しながら、価格は抑えられているR35は

SENAがこれから主軸に据える“新しい通信の考え方”を

最も分かりやすく体現した一台。その立ち位置と狙いを整理する

文／編集部 問：セナブルートゥースジャパン <https://senabluetooth.jp>

今すぐ全員  
ダウンロード

**WAVE**

**WAVE  
Intercom**



Android

iOS

## What is WAVE?

ライダー専用、  
しゃべれる地図アプリ

WAVEは、スマホひとつで“声”と“位置”を共有できる、ライダー専用の通話アプリ。仲間が今どこにいるかを地図で確認しながら、会話ができる。グーグルマップで位置共有しながら、LINE通話をするようなモノ。もうペアリングも設定も不要。集合・通話・合流が、ぜんぶアプリで完結する新時代のライダーアプリ

MESH専用モデルのR35は、いわゆる「入門機」と呼ばれる立ち位置にありながら、その中身は従来の概念とは大きく異なる。Aベースのノイズキャンセル、第2世代HDスピーカー、最大18時間のバッテリー、IPX7防水、自動電源オン・オフ、そしてWAVEとMESHの自動切替など、次世代SENAを象徴する機能を数多く搭載しつつ、価格は3万円を切る水準に抑えられている点がまず印象的だ。

R35は、Bluetoothインタークム通話機能を持たないMESH専用モデルであり、その設計思想は「個別につながる」よりも「みんなでつながる」ことに重きを置いているが、だからといってグループ走行専用のインカムというわけではない。

# R35

R35はSENAが提案する次世代のMESH専用インカム。第二世代HDスピーカーやAIノイズキャンセルにより、走行中でも明瞭な音声を実現する。最大18時間のロングバッテリー、IPX7防水、自動電源オン・オフなど実用性も高い。WAVEとMESHの自動切替や音声コマンド、OTA対応といった先進機能を備え、入門機でありながら“これからのSENA”を体現する一台だ

とつても大きなメリットだ。  
通信面ではWAVEインターフォンに対応し、他社インカムともアプリ経由で通話が可能。通信環境に応じてWAVEとMESHを自動で切り替える挙動は、ライダーが意識することなく“つながり続ける”体験を実現しており、今後標準になっていくことを予感させる。操作面ではクリップマウントによるシンプルな装着と直感的なボタン操作、自動電源オン・オフなど、初めてのユーザーでも迷わず使える配慮が行き届いている。

一方で、フェイスプレートを4色同梱するなど、所有感やカスタマイズ性にも抜かりはない。R35は単に価格を抑えたモデルではなく、SENAがこれから主軸に据えるMESHとWAVEでつながる世界」を見据えつつ、ソロでもグループでも使いこなせる柔軟さを備えた存在だ。

入門機でありながら、未来への入口もある。その二面性こそがR35の本質であり、「新しいSENA」のかたちを示す一台と言えるだろう。